

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

#2
jc978 U.S. PTO
09/063844
05/23/01

In re PATENT APPLICATION of
Inventor(s): SUWABE, et al.

Appln. No.:	Not	Assigned
Series Code	↑	↑ Serial No.

Group Art Unit: Not Assigned

Filed: May 23, 2001

Examiner: Not Assigned

Title: USE-LIMITATION HOMEPAGE PROVIDING SYSTEM

Atty. Dkt. P 025 5233	JKTSB-88-US
M#	Client Ref

Date: May 23, 2001

**SUBMISSION OF PRIORITY
DOCUMENT IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF RULE 55**

Hon. Asst Commissioner of Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

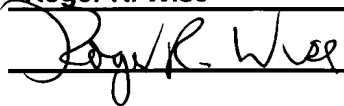
Please accept the enclosed certified copy(ies) of the respective foreign application(s) listed below for which benefit under 35 U.S.C. 119/365 has been previously claimed in the subject application and if not is hereby claimed.

<u>Application No.</u>	<u>Country of Origin</u>	<u>Filed</u>
2000-158678	Japan	May 29, 2000

Respectfully submitted,

Pillsbury Winthrop LLP
Intellectual Property Group

725 South Figueroa Street
Suite 2800
Los Angeles, California
Tel: (213) 488-7584
Atty/Sec: RRW/JES

By Atty:	<u>Roger R. Wise</u>	Reg. No.	<u>31204</u>
Sig:	<u></u>	Fax:	<u>(213) 629-1033</u>
		Tel:	<u>(213) 488-7584</u>

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 5月29日

出願番号

Application Number:

特願2000-158678

出願人

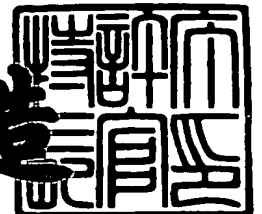
Applicant(s):

株式会社東芝

2001年 3月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3014490

【書類名】 特許願

【整理番号】 8PB005024

【提出日】 平成12年 5月29日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 13/00
H04L 12/00
H04N 1/00

【発明の名称】 利用制限ホームページの提供システム

【請求項の数】 4

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝浦一丁目1番1号 株式会社東芝 本社事務所内

【氏名】 諏訪部 容子

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝浦一丁目1番1号 株式会社東芝 本社事務所内

【氏名】 一色 正男

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝浦一丁目1番1号 株式会社東芝 本社事務所内

【氏名】 依田 由佳

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府茨木市太田東芝町1番6号 株式会社東芝 大阪工場内

【氏名】 平原 茂利夫

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府茨木市太田東芝町1番6号 株式会社 オーイーシー内

【氏名】 岸本 卓也

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府茨木市太田東芝町 1 番 6 号 株式会社東芝 オー
イーシー内

【氏名】 高橋 満男

【特許出願人】

【識別番号】 000003078

【氏名又は名称】 株式会社 東芝

【代理人】

【識別番号】 100083806

【弁理士】

【氏名又は名称】 三好 秀和

【電話番号】 03-3504-3075

【選任した代理人】

【識別番号】 100068342

【弁理士】

【氏名又は名称】 三好 保男

【選任した代理人】

【識別番号】 100100712

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩▲崎▼ 幸邦

【選任した代理人】

【識別番号】 100100929

【弁理士】

【氏名又は名称】 川又 澄雄

【選任した代理人】

【識別番号】 100108707

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 友之

【選任した代理人】

【識別番号】 100095500

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 正和

【選任した代理人】

【識別番号】 100101247

【弁理士】

【氏名又は名称】 高橋 俊一

【選任した代理人】

【識別番号】 100098327

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 俊雄

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 001982

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 利用制限ホームページの提供システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信端末から URL 変換サーバ、管理サーバの順に接続し、管理サーバに記憶されている利用制限ホームページを通信端末に提供する情報ネットワークを使用した利用制限ホームページの提供システムであって、

前記通信端末は、

識別情報を含むバーコードが記載されたカードと、

カードからバーコードデータを読み取るバーコードリーダーと、

バーコードデータに含まれる識別情報と当該通信端末の IP アドレスを前記 URL 変換サーバに送信する第 1 の通信処理部とを備え、

前記 URL 変換サーバは、

通信端末から受信した識別情報に対応する管理サーバの URL アドレスに変換するアドレス変換部と、

通信端末から受信した識別情報と通信端末の IP アドレスをこの URL アドレスで指定される管理サーバに送信する第 2 の通信処理部とを備え、

前記管理サーバは、

URL 変換サーバを経由して識別情報を受信した場合には、この識別情報に対応する利用制限ホームページの閲覧を当該 IP アドレスを有する通信端末に許可する閲覧許可手段を備えたことを特徴とする利用制限ホームページの提供システム。

【請求項 2】 前記閲覧許可手段は、

利用制限ホームページの閲覧を許可する期間を限定することを特徴とする請求項 1 記載の利用制限ホームページの提供システム。

【請求項 3】 前記閲覧許可手段は、

利用制限ホームページの閲覧を許可する回数を制限することを特徴とする請求項 1 記載の利用制限ホームページの提供システム。

【請求項 4】 前記カードに記載されたパスワードの入力を前記通信端末に要求する入力要求手段を備え、

前記閲覧許可手段は、

前記通信端末から受信したパスワードが予め登録されているパスワードの場合には、利用制限ホームページの閲覧を許可することを特徴とする請求項 1 乃至 3 項記載の利用制限ホームページの提供システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、利用制限ホームページの提供システムに関し、特に、カードのユーザに利用制限ホームページの閲覧を許可する利用制限ホームページの提供システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、インターネットの普及によりユーザが閲覧可能なホームページや、それらを記憶したサーバ等が多数運営されるようになった。このようなホームページには、ユーザがアクセスした場合に使用料金を支払う有料ホームページ、所定の条件を設けて使用者を制限する限定ホームページ、使用料金を支払う必要がない無料ホームページとがある。

【0003】

従来、ユーザが特別に契約をしていない有料ホームページを閲覧するためには、一旦ホームページにユーザが所有するクレジットカードの番号を入力する方法、プリペイドカードを買入して記載されている ID 番号を入力する方法、郵便局や銀行やコンビニエンスストアなどから使用料金を振り込む方法等によって、有料ホームページの運営者に閲覧料金を支払う必要があった。

【0004】

また、有料ホームページの導入時に一定期間のアクセスを無料とし、ユーザを一定程度集めた後に有料化する場合もある。特に、従来はダイレクトメールを送付したり、アンケートを収集するなどの方法によって、有料ホームページを閲覧したいユーザを募集していた。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、特別に契約をしていない有料ホームページを閲覧するために、ホームページにクレジットカードの番号を入力する方法は、情報の安全性に問題がある。

【0006】

また、使用可能なプリペイドカードの販売店が不明であったり、郵便局や銀行やコンビニエンスストアなどから使用料金を振り込むためには、実際にその窓口まで出向く必要があった。また、この場合、窓口が空いている時間帯に行けなかった場合、振り込みができなかった。このため、ホームページを閲覧したいときに、直ちに閲覧できないといった問題があった。

【0007】

さらに、閲覧したい有料ホームページのURLアドレスが不明であったり、サイトが階層構造になっているため、目的のホームページが発見し難いといった問題があった。

【0008】

また、有料ホームページを閲覧する際には、有料ホームページのURLアドレスをキーボードから入力し、このホームページにアクセスしていたが、URLアドレスが長く、キーボードから直接に入力するには煩雑な操作をする必要があった。

【0009】

有料ホームページの運営者にとっては、料金を支払っても有料ホームページを閲覧したいというユーザを獲得することが難しいといった問題があった。

【0010】

本発明は、上記に鑑みてなされたもので、その目的としては、カードのユーザに、簡単な操作で利用制限ホームページの閲覧を許可することができる利用制限ホームページの提供システムに関する。

【0011】

【課題を解決するための手段】

請求項1記載の発明は、上記課題を解決するため、通信端末からURL変換サ

サーバ、管理サーバの順に接続し、管理サーバに記憶されている利用制限ホームページを通信端末に提供する情報ネットワークを使用した利用制限ホームページの提供システムであって、前記通信端末は、識別情報を含むバーコードが記載されたカードと、カードからバーコードデータを読み取るバーコードリーダと、バーコードデータに含まれる識別情報と当該通信端末のIPアドレスを前記URL変換サーバに送信する第1の通信処理部とを備え、前記URL変換サーバは、通信端末から受信した識別情報に対応する管理サーバのURLアドレスに変換するアドレス変換部と、通信端末から受信した識別情報と通信端末のIPアドレスをこのURLアドレスで指定される管理サーバに送信する第2の通信処理部とを備え、前記管理サーバは、URL変換サーバを経由して識別情報を受信した場合には、この識別情報に対応する利用制限ホームページの閲覧を当該IPアドレスを有する通信端末に許可する閲覧許可手段を備えたことを要旨とする。

【0012】

請求項2記載の発明は、上記課題を解決するため、前記閲覧許可手段は、利用制限ホームページの閲覧を許可する期間を限定することを要旨とする。

【0013】

請求項3記載の発明は、上記課題を解決するため、前記閲覧許可手段は、利用制限ホームページの閲覧を許可する回数を制限することを要旨とする。

【0014】

請求項4記載の発明は、上記課題を解決するため、前記カードに記載されたパスワードの入力を前記通信端末に要求する入力要求手段を備え、前記閲覧許可手段は、前記通信端末から受信したパスワードが予め登録されているパスワードの場合には、利用制限ホームページの閲覧を許可することを要旨とする。

【0015】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。

【0016】

(第1の実施の形態)

図1は、本発明の第1の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの

構成を示している。

【 0 0 1 7 】

このシステムは、情報ネットワークとしてインターネット 1 1 を利用し、これにカードリーダー 1 3 が接続されたユーザの通信端末 1 5、URL 変換サーバ 1 7、有料ホームページを管理する管理サーバ 1 9 が接続されている。

【 0 0 1 8 】

通信端末 1 5 のカードリーダーに読みとらせるカード 2 1 は、図 2 に示すようなものである。このカード 2 1 には、「有料ホームページ〇〇△△を無料で閲覧できます」という文字情報 2 3 や図案情報が印刷されている。そして、例えば有料ホームページあるいは限定ホームページを閲覧するためのカード 2 1 が予め商品に添付されており、ユーザが商品を購入した際には、この商品とともにユーザにカード 2 1 が配布されることとなる。このカード 2 1 には、それぞれの商品を識別するための商品識別情報を含む数字情報がバーコード 2 5 として印刷されている。なお、カード 2 1 に代わって、バーコードが複数記載された用紙を用いてもよい。

【 0 0 1 9 】

図 3 に示すように、通信端末 1 5 は、汎用パーソナルコンピュータにカードからバーコードデータを読み取るカードリーダー 1 3 が接続されたものである。この通信端末 1 5 は機能構成として、表示部 3 1、情報ネットワークとしてインターネットに接続するための公衆回線通信部 3 3、バーコードに光を照射する発光部 3 5、カードからの反射光を受光する受光部 3 7、バーコードデータから商品識別情報を抽出し、必要な通信処理を行う演算部 3 9 (CPU)、端末全体を制御するための制御プログラムや制御データなどを記憶するハードディスク 4 1、キーボード 4 3 を備えている。なお、カードリーダー 1 3 は、カード 2 1 に代わって、バーコードが複数記載された用紙からバーコードデータを読み取ってもよい。

【 0 0 2 0 】

そして、電源スイッチの投入によりハードディスク 4 1 から制御プログラムが演算部 3 9 に読み込まれ、表示部 3 1 に操作ガイダンスが表示される。それによってユーザがカード 2 1 をカードリーダー 1 3 に通すことにより、カード 2 1 から

バーコードデータを読み取り、そのバーコードデータに含まれている商品識別情報を抽出し、インターネット 11 を介して URL 変換サーバ 17 の URL アドレスにアクセスし、商品識別情報と通信端末 15 の機器 IP アドレスを送信する機能を果たす。また、表示部 31 は管理サーバ 19 から送信されてくる情報（URL アドレスのホームページに組み込まれている情報）を表示する機能を果たす。

【 0 0 2 1 】

図 4 に示すように、URL 変換サーバ 17 は、インターネット 11 上に固有の URL アドレスを持っており、またこの URL アドレスに対するアクセスを制御する通信処理部 51、この URL アドレスに送信されてくるバーコード情報に含まれている商品を識別する商品識別情報と商品識別情報毎に割当てられている URL アドレスとの対応データを登録しているデータベース 53、そして通信端末 15 から送信されてくる商品識別情報に対してデータベース 53 を検索し、対応する URL アドレスを割り出し、その URL アドレスのホームページに通信端末 15 をアクセスさせる働きをするアドレス変換処理部 55 を備えている。

【 0 0 2 2 】

図 5 に示すように、管理サーバ 19 は、有料ホームページあるいは限定ホームページを配信するため、インターネット 11 に対して通信処理を行う通信処理部 61、インターネット 11 を介して受信される接続経路データの中に予め記憶部 65 に記憶しておいた URL 変換サーバ 17 の URL アドレスが含まれるかどうかを判断して接続許可を与えるという制御を行う制御部 63 と、URL 変換サーバ 17 の URL アドレスを接続経路データの一つとして予め記憶する記憶部 65 と、インターネット 11 上に商品識別情報毎に URL アドレスのホームページを開設するホームページ管理部 67 を備えている。

【 0 0 2 3 】

次に、図 6 に示すシーケンス図を参照して、利用制限ホームページの提供システムの動作を説明する。なお、図 6 に示すシーケンス図内の各ステップは、通信端末 15、URL 変換サーバ 17 および管理サーバ 19 において適宜処理されることとする。

【 0 0 2 4 】

ユーザが、有料ホームページあるいは限定ホームページを閲覧するためのカード 2 1 を予め添付した商品を購入し、商品の梱包を開封したこととする。そして、図 2 に示すように、商品に「有料ホームページ「〇〇△△」を無料で閲覧できます」という文字情報 2 3 が印刷されているカード 2 1 を発見したので、例えば自宅に設けられた通信端末 1 5 に電源を投入したこととする。

【 0 0 2 5 】

まず、ステップ S 1 0 では、通信端末 1 5 は、ユーザによりカード 2 1 の読み取り操作が行われた場合、カードリーダー 1 3 はカード 2 1 からバーコードデータを読み取る。そして、直ちに URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレスを指定してインターネット 1 1 を介して URL 変換サーバ 1 7 に接続する。

【 0 0 2 6 】

URL 変換サーバ 1 7 により通信端末 1 5 の接続が承認されると、通信端末 1 5 は、URL 変換サーバ 1 7 に通信端末 1 5 自体の機器 IP アドレスとバーコードデータ（商品識別情報）を送信する。

【 0 0 2 7 】

ステップ S 2 0 では、URL 変換サーバ 1 7 は、予め登録されているバーコードデータ（商品識別情報）と URL アドレスとの対応テーブルから受信したバーコードデータに対応する特定の URL アドレスに変換する。この場合、特定の URL アドレスは、有料ホームページを管理する管理サーバ 1 9 に割り当てられている。

【 0 0 2 8 】

そして、ステップ S 3 0 では、URL 変換サーバ 1 7 は、この特定の URL アドレスを指定して有料ホームページを管理する管理サーバ 1 9 に接続する。そして、URL 変換サーバ 1 7 は、管理サーバ 1 7 に通信端末 1 5 の機器 IP アドレス、URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレス、さらに、バーコードデータ（商品識別情報）を送信する。

【 0 0 2 9 】

そして、ステップ S 4 0 では、管理サーバ 1 9 は、インターネット 1 1 からの接続された場合、インターネット 1 1 を介して受信される接続経路データを判断

する。ここで、接続経路データの中に予め記憶部 6 5 に記憶しておいた URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレスが含まれる場合には、管理サーバ 1 9 は、記憶部 6 5 に予め登録してある有料ホームページのユーザではない機器 IP アドレスに対しても接続許可を与えることとし、ステップ S 5 0 に進む。

【 0 0 3 0 】

一方、管理サーバ 1 9 は、接続経路データの中に予め記憶部 6 5 に記憶しておいた URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレスが含まれていない場合には、受信した機器 IP アドレスに対して接続拒否情報を送信し、「接続経路が違います」というメッセージを送信する。

【 0 0 3 1 】

ステップ S 5 0 では、管理サーバ 1 9 は、インターネット 1 1 を介して機器 IP アドレスで指定される通信端末 1 5 に有料ホームページの閲覧許可情報を送信する。さらに、管理サーバ 1 9 は、受信した商品識別情報に対応する有料ホームページの開設をホームページ管理部 6 7 に指示する。この結果、通信処理部 6 1 を介してバーコードデータ（商品識別情報）に対応する有料ホームページが通信端末 1 5 に送信される。

【 0 0 3 2 】

そして、ステップ S 6 0 では、インターネット 1 1 を介して管理サーバ 1 9 から閲覧許可情報を受信した通信端末 1 5 の表示部 3 1 には、管理サーバ 1 9 から受信したバーコードデータ（商品識別情報）に対応する有料ホームページが表示されるので、ユーザはこのホームページを閲覧することができる。

【 0 0 3 3 】

このように、通信端末が、カードからバーコードデータを読み取り、バーコードデータに含まれる識別情報と当該通信端末の IP アドレスを URL 変換サーバに送信し、URL 変換サーバが、通信端末から受信した商品識別情報に対応する管理サーバの URL アドレスに変換し、通信端末から受信した商品識別情報と通信端末の IP アドレスをこの URL アドレスで指定される管理サーバに送信し、管理サーバが、URL 変換サーバを経由して商品識別情報を受信した場合には、この商品識別情報に対応する利用制限ホームページの閲覧を当該 IP アドレスを

有する通信端末に許可することで、カードのユーザに、簡単な操作で利用を制限する有料ホームページの閲覧を許可することができる。

【 0 0 3 4 】

この結果、特定の商品やサービスを購入したユーザに利用制限が加えられている例えば有料ホームページを無料で閲覧させることができる。

【 0 0 3 5 】

また、有料ホームページのURLアドレスの入力手間を省いて、例え階層化された有料ホームページの場合でも、簡単な操作で直ちにアクセスすることができる。

【 0 0 3 6 】

さらに、有料ホームページの運営者が、有料ホームページの内容を特定の商品やサービスの購入者に提供するので、有料ホームページの閲覧契約を見込める客層を容易に拡大することができる。

【 0 0 3 7 】

(第2の実施の形態)

本発明の第2の実施の形態に係る利用制限ホームページの提供システムの構成は、図1に示す第1の実施の形態に対応するシステムと同様の基本的構成を有している。

【 0 0 3 8 】

本実施の形態の特徴は、図7に示すように、カード71には、「有料ホームページ〇〇△△を〇〇〇〇年△△月□□日まで無料で閲覧できます」という文字情報73や図案情報が印刷されていることにある。そして、例えば有料ホームページあるいは限定ホームページを閲覧するためのカード71が予め商品に添付されており、ユーザが商品を購入した際には、この商品とともにユーザにカード71が配布されることとなる。このカード71には、それぞれの商品を識別するための商品識別情報を含むバーコード75が印刷されている。

【 0 0 3 9 】

また、管理サーバ19の記憶部65には、商品識別情報に対応してアクセス期間を限定するための有効期限情報が記憶されている。

【 0 0 4 0 】

次に、図 8 に示すシーケンス図を参照して、利用制限ホームページの提供システムの動作を説明する。なお、図 8 に示すシーケンス図は、図 6 に示すシーケンス図と同様の基本的手順を有しており、同一の手順には同一の符号を付しており、その説明を省略する。

【 0 0 4 1 】

上述したように、ステップ S 4 0 では、管理サーバ 1 9 は、インターネット 1 1 からの接続された場合、インターネット 1 1 を介して受信される接続経路データを判断する。ここで、接続経路データの中に予め記憶部 6 5 に記憶しておいた URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレスが含まれる場合には、管理サーバ 1 9 は、記憶部 6 5 に予め登録してある有料ホームページのユーザではない機器 IP アドレスに対しても接続許可を与えることとし、ステップ S 2 1 0 に進む。

【 0 0 4 2 】

そして、ステップ S 2 1 0 では、管理サーバ 1 9 は、URL 変換サーバ 1 7 から受信した通信端末 1 5 のバーコードデータ（商品識別情報）に対応する有効期限情報を記憶部 6 5 から読み出し、本日の年月日情報と比較して無料閲覧期間内かどうかを判断する。ここで、無料閲覧期間内の場合には、ステップ S 5 0 に進み、通信端末 1 5 に有料ホームページの閲覧許可情報を与える。

【 0 0 4 3 】

一方、無料閲覧期間が過ぎている場合には、受信した機器 IP アドレスに対して接続拒否情報を送信し、「無料閲覧サービスは終了しました」というメッセージを送信する。

【 0 0 4 4 】

このように、利用を制限する有料ホームページの閲覧を許可する期間を限定することで、長期間に渡る無料閲覧を防止することができる。

【 0 0 4 5 】

（第 3 の実施の形態）

本発明の第 3 の実施の形態に係る利用制限ホームページの提供システムの構成は、図 1 に示す第 1 の実施の形態に対応するシステムと同様の基本的構成を有し

いる。

【 0 0 4 6 】

本実施の形態の特徴は、図 9 に示すように、カード 8 1 には、「有料ホームページ〇〇△△を N 回まで無料で閲覧できます」という文字情報 8 3 や図案情報が印刷されていることにある。そして、例えば有料ホームページあるいは限定ホームページを閲覧するためのカード 8 1 が予め商品に添付されており、ユーザが商品を購入した際には、この商品とともにユーザにカード 8 1 が配布されることとなる。このカード 8 1 には、それぞれの商品を識別するための商品識別情報を含むバーコード 8 5 が印刷されている。

【 0 0 4 7 】

また、管理サーバ 1 9 の記憶部 6 5 には、商品識別情報に対応してアクセス回数を限定するための現在のアクセス回数情報が記憶されている。

【 0 0 4 8 】

次に、図 1 0 に示すシーケンス図を参照して、利用制限ホームページの提供システムの動作を説明する。なお、図 1 0 に示すシーケンス図は、図 8 に示すシーケンス図と同様の基本的手順を有しており、同一の手順には同一の符号を付しており、その説明を省略する。

【 0 0 4 9 】

上述したように、ステップ S 4 0 では、管理サーバ 1 9 は、インターネット 1 1 からの接続された場合、インターネット 1 1 を介して受信される接続経路データを判断する。ここで、接続経路データの中に予め記憶部 6 5 に記憶しておいた URL 変換サーバ 1 7 の URL アドレスが含まれる場合には、管理サーバ 1 9 は、記憶部 6 5 に予め登録してある有料ホームページのユーザではない機器 IP アドレスに対しても接続許可を与えることとする。そして、管理サーバ 1 9 は、URL 変換サーバ 1 7 から受信した通信端末 1 5 の機器 IP アドレスに対応するアクセス回数情報を記憶部 6 5 から読み出し、このアクセス回数情報に 1 を加えて記憶部 6 5 に記憶し、ステップ S 3 1 0 に進む。

【 0 0 5 0 】

そして、ステップ S 3 1 0 では、管理サーバ 1 9 は、URL 変換サーバ 1 7 か

ら受信した通信端末 1 5 の機器 I P アドレスに対応するアクセス回数情報を記憶部 6 5 から読み出し、このアクセス回数情報が無料閲覧回数 N 以内かどうかを判断する。ここで、無料閲覧回数 N 以内の場合には、ステップ S 5 0 に進み、通信端末 1 5 に有料ホームページの閲覧許可情報を与える。

【 0 0 5 1 】

一方、無料閲覧回数 N + 1 に達している場合には、受信した機器 I P アドレスに対して接続拒否情報を送信し、「無料閲覧サービスは終了しました」というメッセージを送信する。

【 0 0 5 2 】

このように、利用を制限する有料ホームページの閲覧を許可する回数を制限することで、多数回に及ぶ無料閲覧を防止することができる。

【 0 0 5 3 】

(第 4 の実施の形態)

本発明の第 4 の実施の形態に係る利用制限ホームページの提供システムの構成は、図 1 に示す第 1 の実施の形態に対応するシステムと同様の基本的構成を有している。

【 0 0 5 4 】

本実施の形態の特徴は、図 1 1 に示すように、カード 9 1 には、「有料ホームページ〇〇△△を N 回まで無料で閲覧できます」という文字情報 8 3 や、カード毎に異なるパスワード 9 3 や、図案情報が印刷されていることにある。そして、例えば有料ホームページあるいは限定ホームページを閲覧するためのカード 9 1 が予め商品に添付されており、ユーザが商品を購入した際にはこの商品とともにユーザにカード 9 1 が配布されることとなる。このカード 9 1 には、それぞれの商品を識別するための商品識別情報を含むバーコード 9 5 が印刷されている。

【 0 0 5 5 】

また、管理サーバ 1 9 の記憶部 6 5 には、商品識別情報に対応してアクセス回数を限定するための現在のアクセス回数情報、無料閲覧を許可できる全てのパスワードが記憶されている。

【 0 0 5 6 】

次に、図12に示すシーケンス図を参照して、利用制限ホームページの提供システムの動作を説明する。なお、図12に示すシーケンス図は、図6に示すシーケンス図と同様の基本的手順を有しており、同一の手順には同一の符号を付しており、その説明を省略する。

【0057】

上述したように、ステップS40では、管理サーバ19は、インターネット11からの接続された場合、インターネット11を介して受信される接続経路データを判断する。ここで、接続経路データの中に予め記憶部65に記憶しておいたURL変換サーバ17のURLアドレスが含まれる場合には、ステップS410に進む。

【0058】

ステップS410では、通信端末15に対してパスワードの入力を要求するため、受信した通信端末15の機器IPアドレスに対してパスワード入力要求情報を送信する。

【0059】

ここで、インターネットを介してこのパスワード入力要求情報を受信した通信端末15は、ステップS420では、パスワードの入力を要求するため「カードに記載されたパスワードをキーボードから入力して下さい」というメッセージを表示部31に表示して入力を促す。

【0060】

そして、ステップS430では、ユーザがパスワードの入力を終了するまで待機する。そして、ユーザがキーボード43からパスワードを入力した場合、ステップS440では、入力されたパスワードを公衆回線通信部33を介して送信する。

【0061】

通信端末15からパスワードを受信した管理サーバ19は、ステップS450では、受信したパスワードが予め記憶部65に記憶されているパスワードと一致するかどうかを判断する。ここで、受信したパスワードが予め記憶されていない場合には、機器IPアドレスに対して接続拒否情報を送信し、「パスワードが違

います」というメッセージを送信する。

【 0 0 6 2 】

このメッセージを受信した通信端末 1 5 は、例えばステップ S 4 2 0 に戻り、パスワードの入力を繰り返してもよい。

【 0 0 6 3 】

一方、受信したパスワードが予め記憶されている場合には、ステップ S 4 6 0 に進み、受信したパスワードに対応するアクセス回数情報を記憶部 6 5 から読み出し、このアクセス回数情報が無料閲覧回数 N 以内かどうかを判断する。ここで、無料閲覧回数 N 以内の場合には、ステップ S 5 0 に進み、通信端末 1 5 に有料ホームページの閲覧許可情報を与える。そして、管理サーバ 1 9 は、このパスワードに対応するアクセス回数情報を記憶部 6 5 から読み出し、このアクセス回数情報に 1 を加えて記憶部 6 5 に記憶し処理を終了する。

【 0 0 6 4 】

一方、無料閲覧回数 N + 1 に達している場合には、受信した機器 I P アドレスに対して接続拒否情報を送信し、「無料閲覧サービスは終了しました」というメッセージを送信する。

【 0 0 6 5 】

このように、カードに記載されたパスワードの入力を通信端末に要求し、通信端末から受信したパスワードが予め登録されているパスワードの場合には、利用を制限する有料ホームページの閲覧を許可することで、パスワードの記載がないカードを有するユーザからの無料閲覧を防止することができる。

【 0 0 6 6 】

なお、上述した第 1 乃至第 4 の本実施の形態において、商品に添付したカードと URL 変換サーバを用いて、有料ホームページの閲覧契約を見込める客層を拡大したので、有料ホームページの運営者が、URL 変換サーバの運営会社に変換料を支払うようにしてもよい。この結果、URL 変換サーバの運営会社は例えば変換回数に応じて、有料ホームページの運営会社から利益を得ることができる。

【 0 0 6 7 】

【発明の効果】

請求項 1 記載の本発明によれば、通信端末が、カードからバーコードデータを読み取り、バーコードデータに含まれる識別情報と当該通信端末の IP アドレスを URL 変換サーバに送信し、URL 変換サーバが、通信端末から受信した識別情報に対応する管理サーバの URL アドレスに変換し、通信端末から受信した識別情報と通信端末の IP アドレスをこの URL アドレスで指定される管理サーバに送信し、管理サーバが、URL 変換サーバを経由して識別情報を受信した場合には、この識別情報に対応する利用制限ホームページの閲覧を当該 IP アドレスを有する通信端末に許可することで、カードのユーザに、簡単な操作で利用制限ホームページの閲覧を許可することができる。

【 0 0 6 8 】

この結果、特定の商品やサービスを購入したユーザに利用制限が加えられている例えば有料ホームページを無料で閲覧させることができる。また、有料ホームページの URL アドレスの入力手間を省くことができる。さらに、有料ホームページの運営者が、有料ホームページの内容を特定の商品やサービスの購入者に提供するので、有料ホームページの閲覧契約を見込める客層を容易に拡大することができる。

【 0 0 6 9 】

また、請求項 2 記載の本発明によれば、利用制限ホームページの閲覧を許可する期間を限定することで、長期間に渡る無料閲覧を防止することができる。

【 0 0 7 0 】

また、請求項 3 記載の本発明によれば、利用制限ホームページの閲覧を許可する回数を制限することで、多数回に及ぶ無料閲覧を防止することができる。

【 0 0 7 1 】

また、請求項 4 記載の本発明によれば、カードに記載されたパスワードの入力を通信端末に要求し、通信端末から受信したパスワードが予め登録されているパスワードの場合には、利用制限ホームページの閲覧を許可することで、パスワードの記載がないカードを有するユーザからの無料閲覧を防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの構成を示している。

【図 2】

第 1 の実施の形態において、ユーザに利用されるカードの特徴を表す図である。

【図 3】

通信端末のブロック構成を示す図である。

【図 4】

URL 変換サーバのブロック構成を示す図である。

【図 5】

管理サーバのブロック構成を示す図である。

【図 6】

第 1 の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 7】

第 2 の実施の形態において、ユーザに利用されるカードの特徴を表す図である。

【図 8】

第 2 の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 9】

第 3 の実施の形態において、ユーザに利用されるカードの特徴を表す図である。

【図 10】

第 3 の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの動作を説明するためのシーケンス図である。

【図 11】

第 4 の実施の形態において、ユーザに利用されるカードの特徴を表す図である。

【図 1 2】

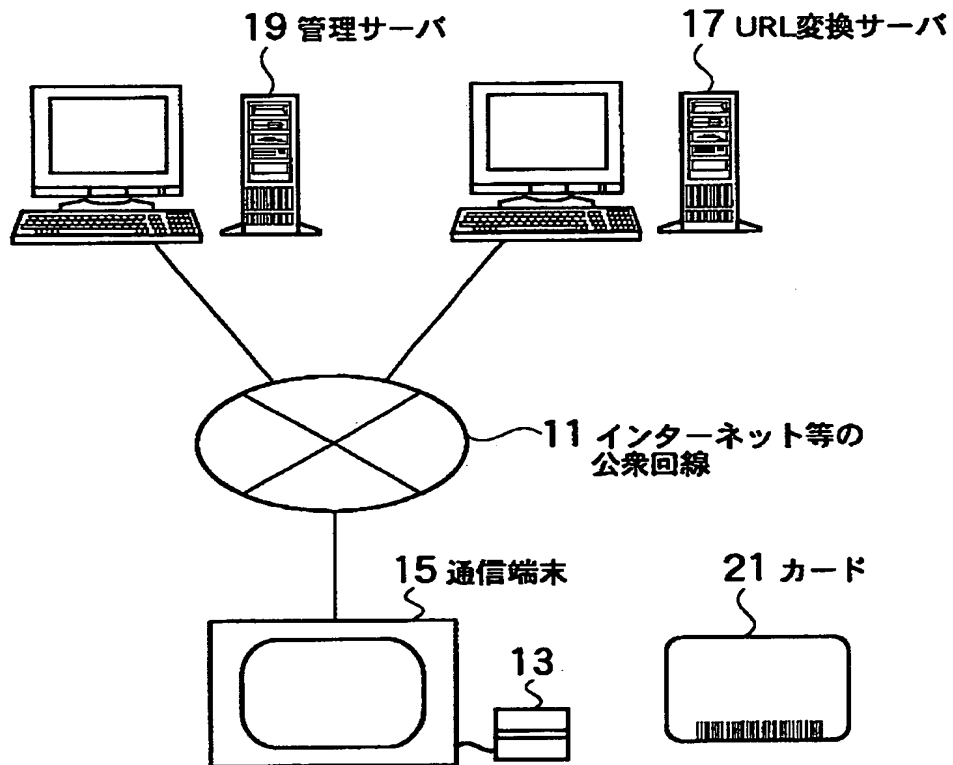
第 4 の実施の形態の利用制限ホームページの提供システムの動作を説明するためのシーケンス図である。

【符号の説明】

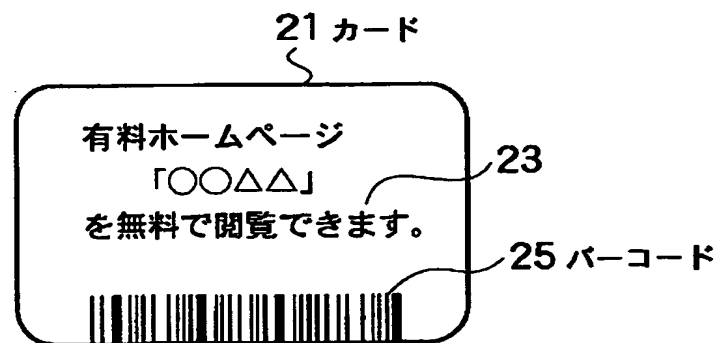
- 1 1 インターネット
- 1 3 カードリーダー
- 1 5 通信端末
- 1 7 URL変換サーバ
- 1 9 管理サーバ
- 2 1 カード
- 3 1 表示部
- 3 3 公衆回線通信部
- 3 5 発光部
- 3 7 受光部
- 3 9 演算部
- 4 1 ハードディスク
- 4 3 キーボード
- 5 1 通信処理部
- 5 3 データベース
- 5 5 アドレス変換処理部
- 6 1 通信処理部
- 6 3 制御部
- 6 5 記憶部
- 6 7 ホームページ管理部

【書類名】 図面

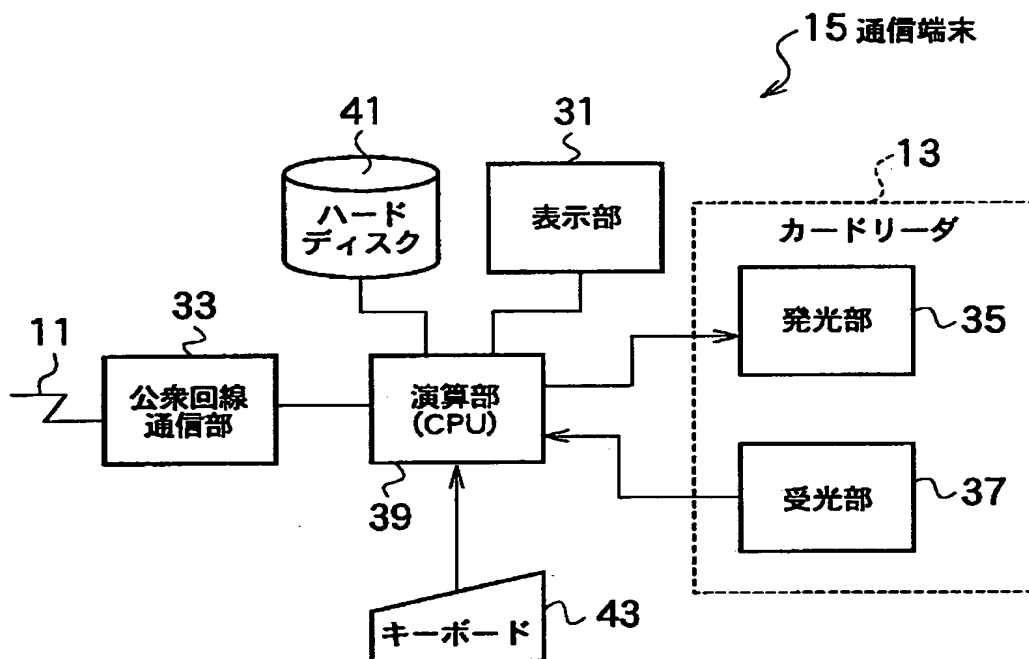
【図 1】



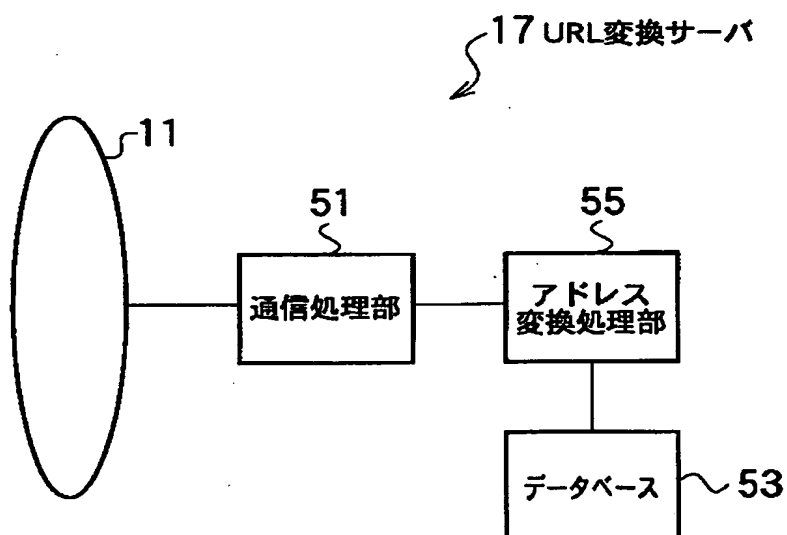
【図 2】



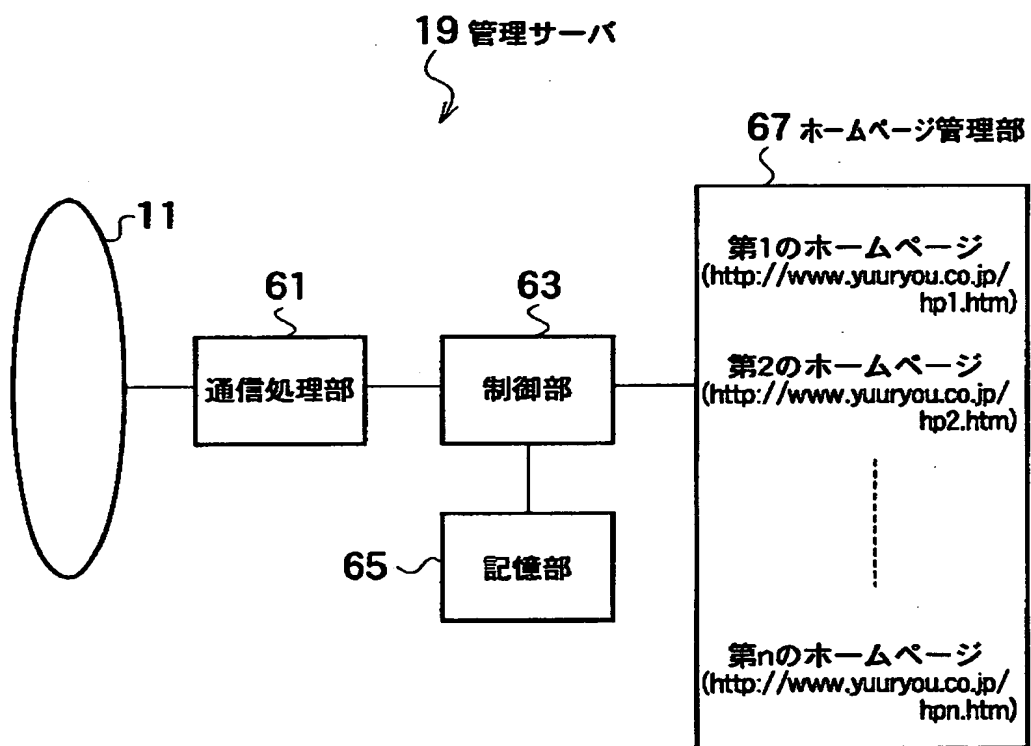
【図3】



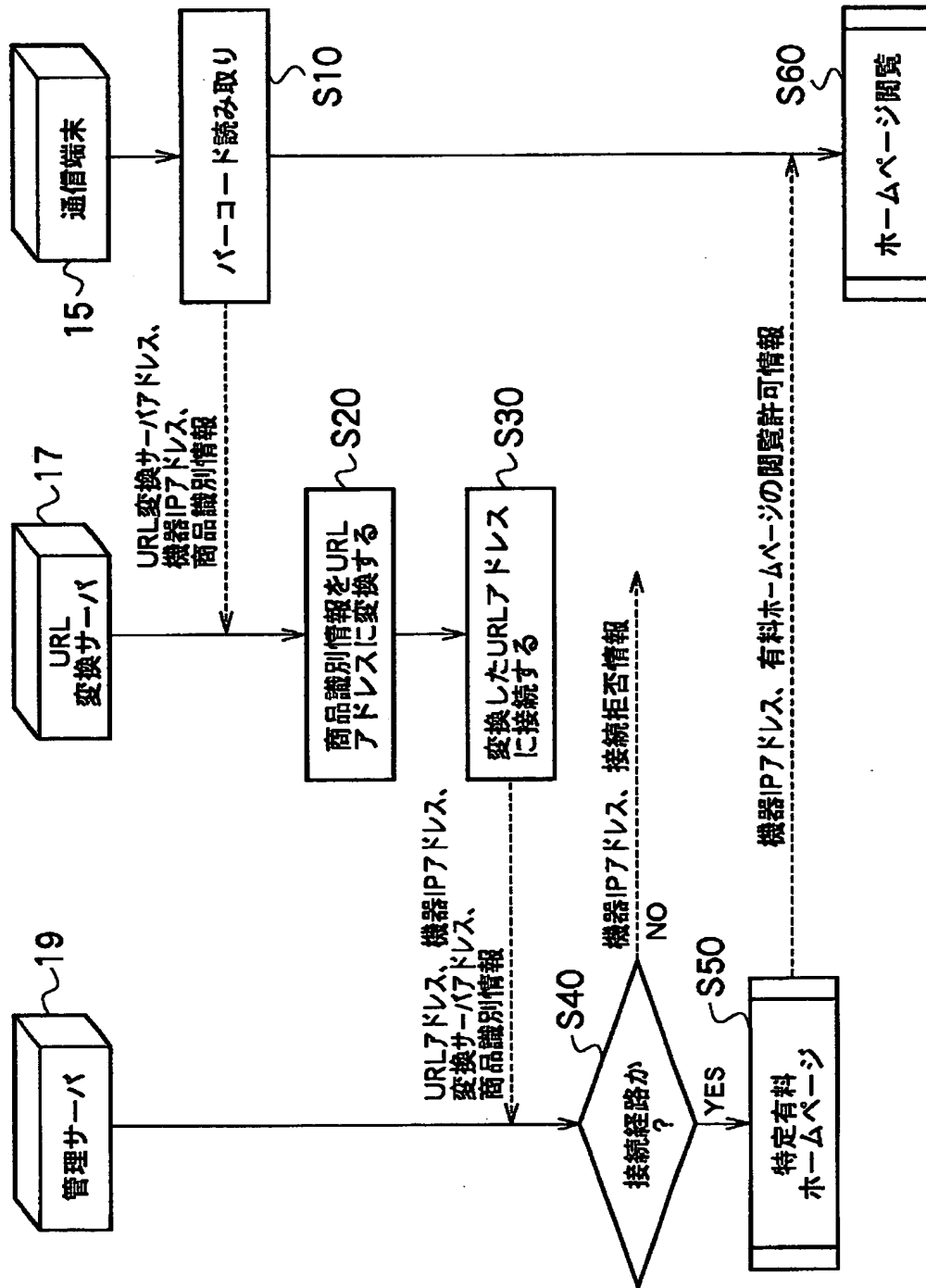
【図4】



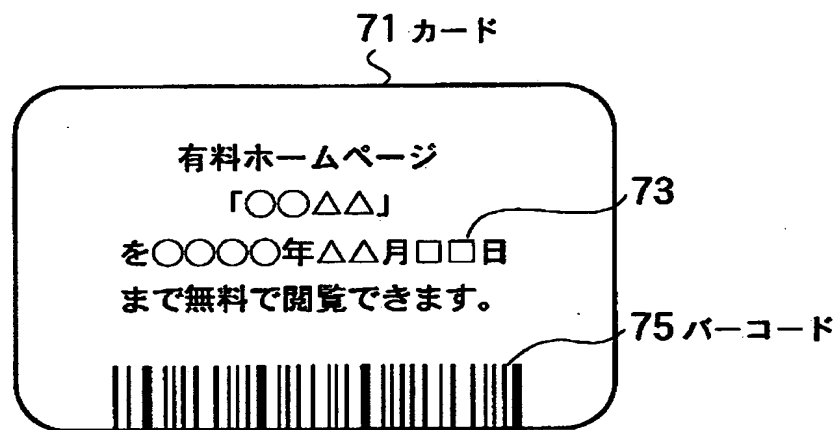
【図5】



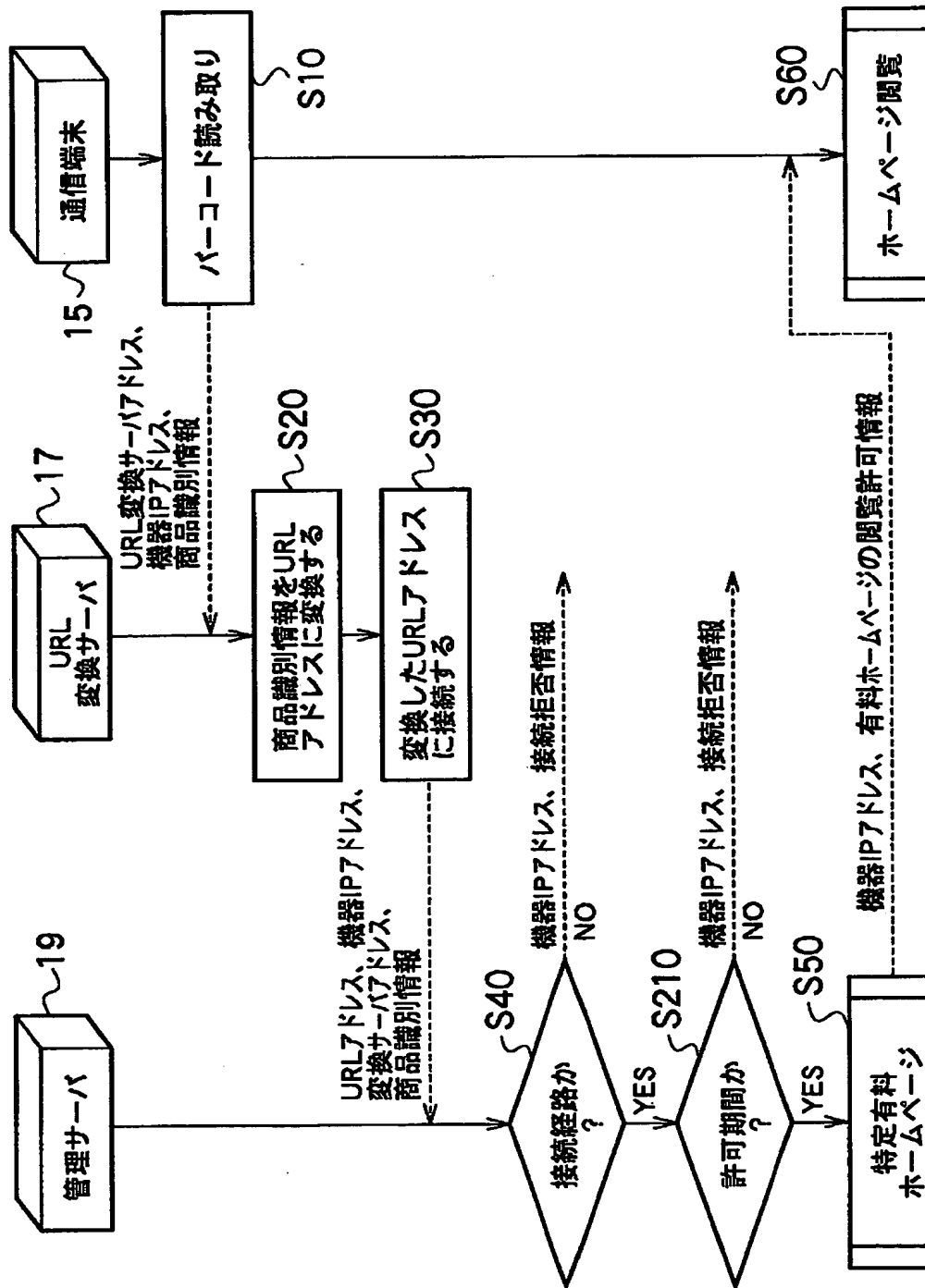
【図 6】



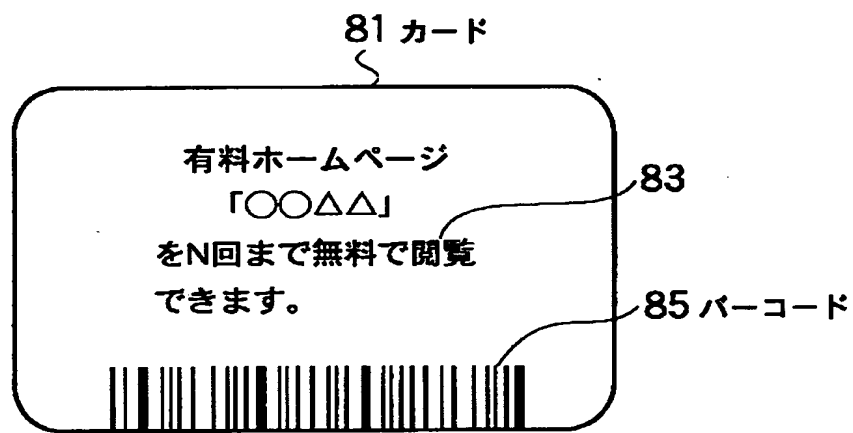
【図 7】



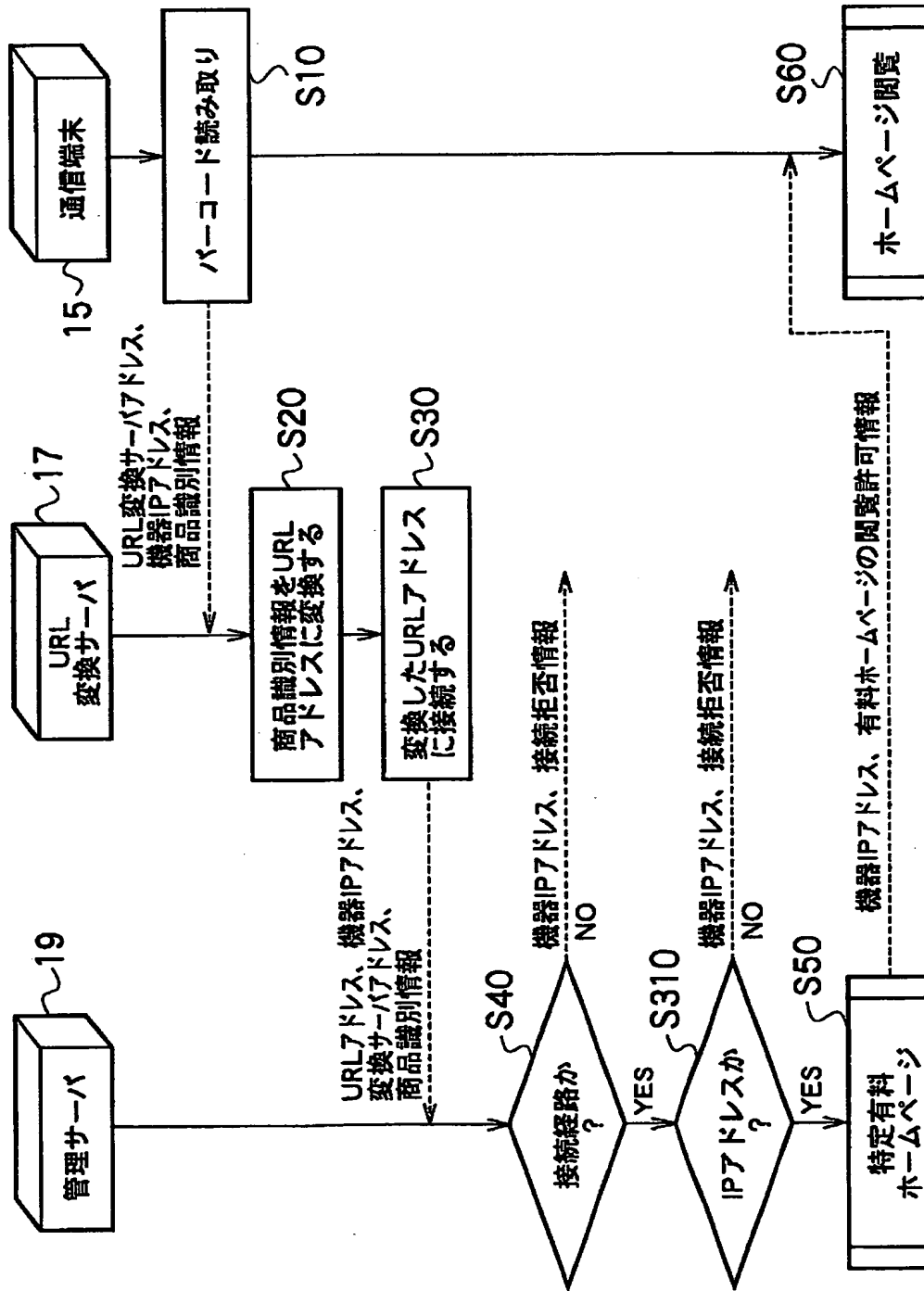
【図 8】



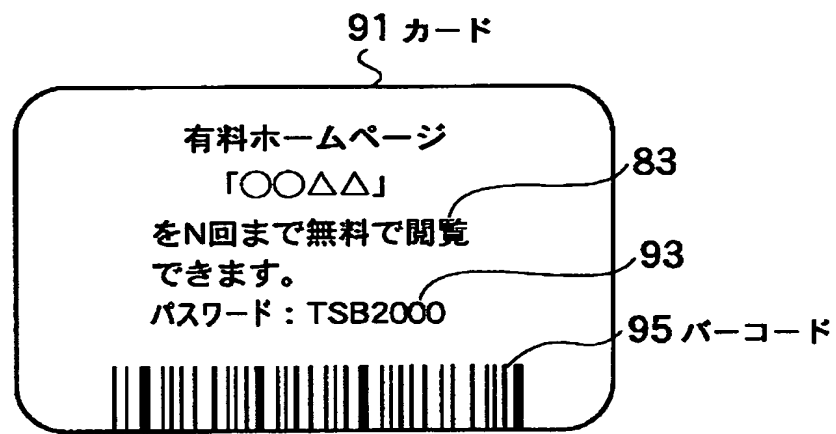
【図9】



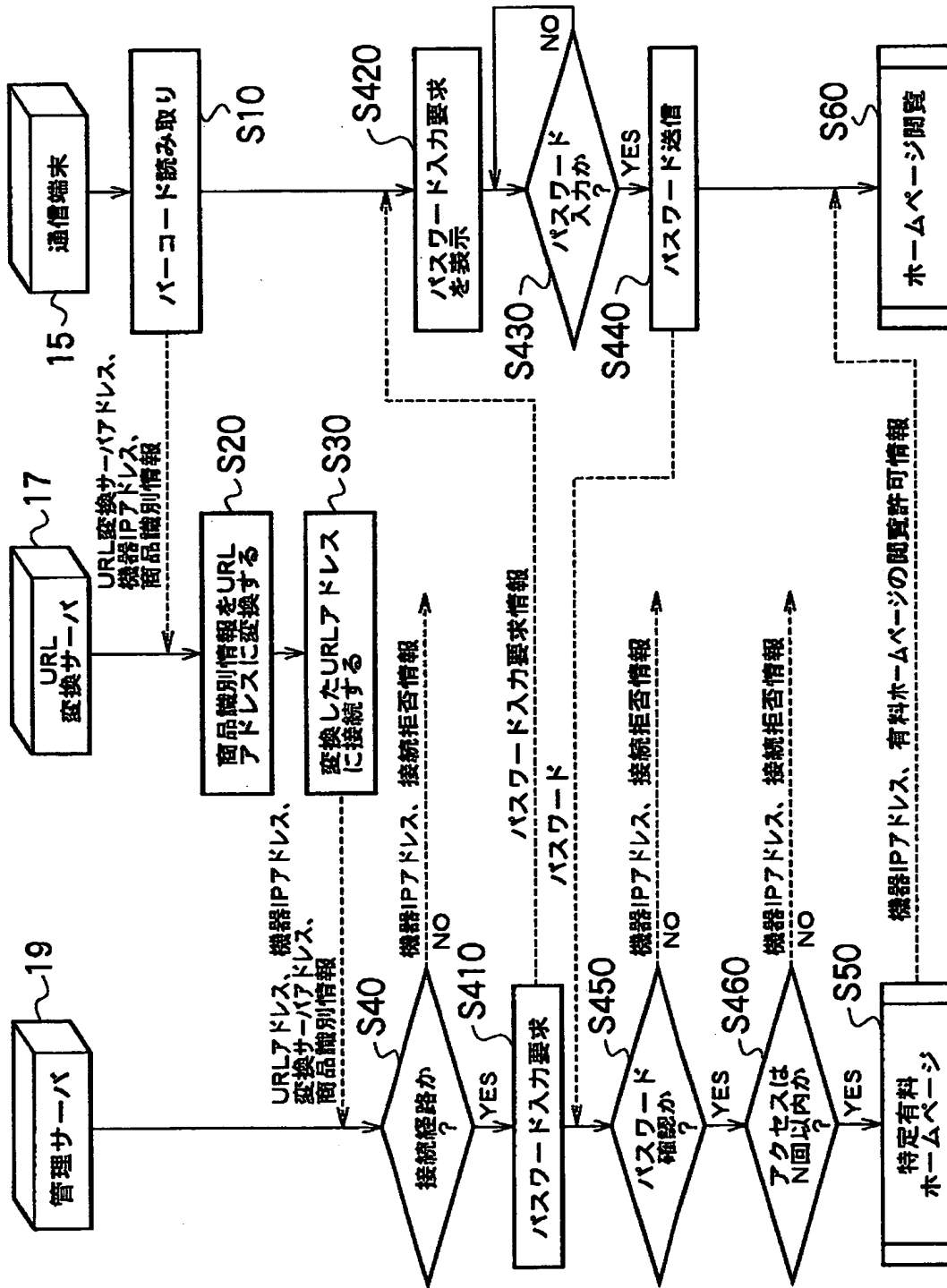
【図10】



【図11】



【図 12】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、カードのユーザに、簡単な操作で利用制限ホームページの閲覧を許可することができる利用制限ホームページの提供システムに関する。

【解決手段】 通信端末 1 5 が、カード 2 1 からバーコードデータを読み取り、バーコードデータに含まれる識別情報と当該通信端末 1 5 の I P アドレスを U R L 変換サーバ 1 7 に送信し、U R L 変換サーバ 1 7 が、通信端末 1 5 から受信した商品識別情報に対応する管理サーバ 1 9 の U R L アドレスに変換し、通信端末 1 5 から受信した商品識別情報と通信端末 1 5 の I P アドレスをこの U R L アドレスで指定される管理サーバ 1 9 に送信し、管理サーバ 1 9 が、U R L 変換サーバ 1 7 を経由して商品識別情報を受信した場合には、この商品識別情報に対応する利用制限ホームページの閲覧を当該 I P アドレスを有する通信端末 1 5 に許可する。

【選択図】 図 6

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000003078]

1. 変更年月日	1990年 8月22日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地
氏 名	株式会社東芝